



第三者による不正な国際 電話接続にご注意ください

平素は「AICS電話通信サービス」をご利用いただき誠にありがとうございます。

近年、PBXなどをご利用のお客さまで、**かけた覚えのない高額な国際電話料金が請求される事象**が発生しています。特にオフィスが無人になる土日・祝日や連休、深夜から早朝の間に被害にあう傾向が見られます。

この原因として、お客さま設置のPBXなどの設定に問題がある場合や、セキュリティ対策が不十分な場合に、悪意のある第三者が不正にアクセスし、お客さまになりすまして国際電話を発信していることが判明しています。

【不正アクセスによる国際電話接続の例】

- ・PBXのDISA(ダイレクト・イン・サービス・アクセス)機能^(※)やリモート保守、転送機能などを悪用し、お客さまになりすまして国際電話を不正に発信している
- ・IP-PBXのセキュリティ対策が不十分な場合に、インターネット経由でIP-PBXにアクセスし、お客さまになりすまして国際電話を不正に発信している
- ・IP電話接続機器のセキュリティ対策が不十分な場合に、接続のためのIDやパスワードを不正に入手し、お客さまになりすまして国際電話を不正に発信している

※DISA機能：外出先などから社内に電話をかけて遠隔で操作を行うことができる機能

【お客さま側で必要な対策】

お客さまにおかれましては、ご利用中のPBX機器メーカー、もしくは保守ベンダ事業者などに、次のような十分なセキュリティ対策を講じていただくことを推奨いたします。

<主な対策>

- ・PBXなどの機器やソフトウェアの設定状況を確認し、不要に外部から接続ができる設定になっていないかを確認し、不要な接続環境は削除する
- ・IP-PBXソフトウェアを利用している場合は、最新のバージョンにアップデートするなどのセキュリティ対策を行う
- ・「外部から接続する際のパスワード」および「各種設定や管理用のパスワード」について、第三者が推測しやすいパスワードや簡易なパスワードは設定せず、定期的にパスワードを変更する

【お問い合わせ先】



空港情報通信株式会社

AICS電話通信サービス担当 平日 09:00~17:00

☎ 0476-34-6464 (空港内線：4-6464)

✉ denwa@aics.co.jp

💻 <http://telecom.aics.jp>

